

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業(新規)]

一般会計		事務事業分類		G 企画・計画策定・調査研究事業	
事務事業名		次期障害者計画策定支援業務		事業番号	
担当部署名		健康福祉 局 障害福祉 部		障害施策推進 課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①相談支援体制の充実・強化			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	福祉施設から一般就労への移行者数			
		寄与するKPI	有	現状値	188人(2019年度)	目標値	260人(2025年度)	
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.5	
		寄与するKPI	有	取組	女性、若者、高齢者、障害者など求職者に応じた就労支援			
3	事業開始年度	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
4	事業開始年度	令和 4 年度		終了(予定)年度	令和 5 年度			
5	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者基本法、障害者総合支援法、児童福祉法						
事業の概要								
6	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、委託事業者						
7	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	障害者(約65,000人)、その家族等、障害者支援の関係機関等			対象数	約65,000	単位	人
8	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	第4次堺市障害者長期計画及び第6期堺市障害福祉計画・第2期堺市障害児福祉計画が令和5年度末に終期を迎えるにあたり、これらに代わる一体的な計画（以下「次期障害者計画」という。）を策定し、障害者の自立及び社会参加等の支援等、障害者の施策を総合的・計画的・継続的に推進することを目的とする。						
9	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>障害者等の日常生活の状況やニーズ等を把握・分析し、次期障害者計画の策定をはじめ、障害施策の推進に向けた基礎資料として活用することを目的に、「堺市障害者等実態調査」（以下、「実態調査」という。）を行う。</p> <p>今後策定される国の障害者基本計画、厚生労働大臣が定める基本方針及び大阪府の障害福祉計画等を踏まえ、本市の障害者数、障害者児を取り巻く状況、実態調査の調査結果その他の事情を勘案して策定する。</p>						
10	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>実態調査 令和4年6月～令和5年3月頃</p> <p>インタビュー調査 令和4年10月頃～令和5年3月頃</p> <p>計画策定 令和4年7月頃～令和6年3月頃</p>						
11	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
12	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	株式会社サーバイリサーチセンター 大阪事務所						
13	公民連携・協働事業							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標	障害者等実態調査の実施				
	当該目標を設定した理由	障害者の自立及び社会参加等の支援等、障害者の施策を総合的・計画的・継続的に推進するにあたり、基礎資料とするため。				
	目標に対する実績	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画・第2期堺市障害児福祉計画				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	「次期障害者計画」策定のための協議会等の開催回数	回	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	—	—	4
			実績値	—	—	—
達成率	—	—	—	—		
当該指標を選定した理由	「次期障害者計画」を策定するにあたり、学識経験者、障害当事者及び障害者福祉関係機関等で構成される堺市障害者施策推進協議会等の意見等をふまえて当該計画を策定するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	「次期障害者計画」策定のための協議会等の開催回数					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	次期障害者計画策定支援業務	事業番号	011-292
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	0	0	0	0	13,341
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源				0	13,341
14 人件費 (b)	0	0	0	0	18,900
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	0	0	0	32,241

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源	
16 事業費内訳	障害者施策推進協議会委員報酬	R3 決算			次期障害者計画策定支援業務	R3 決算			
		R4 予算	612	612		R4 予算	12,503	12,503	
	謝礼金	R3 決算				R3 決算			
		R4 予算	21	21		R4 予算			
	消耗品費	R3 決算				R3 決算			
		R4 予算	38	38		R4 予算			
	通信運搬費	R3 決算				R3 決算			
		R4 予算	17	17		R4 予算			
筆耕翻訳料	R3 決算			R3 決算					
	R4 予算	150	150	R4 予算					

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 「次期障害者計画」策定のための協議会等の開催回数	回	-	-
② 上記①にかかる年間経費	千円	-	-
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	
----	--